

AVIT-J

『冠動脈疾患治療における

インターベンション療法の妥当性についての検討』

モニタリングレポート 2010年4月～2010年10月

1.研究管理情報

1-1 研究名

冠動脈疾患治療におけるインターベンション療法の妥当性についての検討

1-2 研究責任者

独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 副院長 冷牟田 浩司

1-3 研究事務局

独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 循環器科 秘書 田中 さとみ

1-4 統計解析責任者

独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 副院長 冷牟田 浩司

1-5 データ管理責任者

責任者：独立行政法人国立病院機構本部 総合研究センター 臨床研究統括部 伊藤 澄信

担当データマネージャー：独立行政法人国立病院機構本部 総合研究センター 臨床研究統括部

データセンター 佐々木 千香(2009年6月～2010年8月)

独立行政法人国立病院機構本部 総合研究センター 臨床研究統括部

データセンター 北原 沙衣子(2010年9月～2010年10月)

1-6 研究日程

総研究期間：2007年10月1日より2012年3月31日

登録期間：2007年10月1日より2009年3月31日

追跡期間：2007年10月1日より2012年3月31日

1-7 報告期間

2010年4月1日～2010年10月31日

1-8 初版プロトコール

IRB：2007年6月1日

承認：2007年8月14日

1-9 プロトコール改訂

研究計画書 作成日

2006年11月24日 (Ver.1)

2007年1月4日 (Ver.2)

2007年2月14日 (Ver.3)

2007年4月26日 (Ver.4.1)

2007年6月19日 (Ver5)

2007年7月3日 (Ver6)

2007年8月1日 (Ver.7)

2008年5月29日 (Ver8)

2.研究概要

2-1 目的

本研究の目的は国立病院機構に属する施設の共同研究によって冠動脈疾患症例を集積し、薬物溶出性ステント (drug-eluting stent : DES)がもたらす影響を検討することとする。

2-2 シェーマ

	インターネット 登録	登録項目	登録日時
初期登録	○	エントリー日 施設名,担当医師名 施設内番号,性別,年齢 診断名 治療実施日 治療内容(インターベンション療法の種類、冠動脈バイパス術) 冠動脈造影所見 (1枝、2枝、3枝、左主幹部病変) 治療病変：部位と狭窄度 (治療前%および治療後%:インターベンション治療の場合) 初期成績 (成功,不成功・合併症あり、不成功・合併症なし) DES 治療の場合、その種類 (Cypher ステント,または Taxus ステン ト) 1症例あたりのステント本数 初期治療に伴う合併症 (死亡、非致死性心筋梗塞、 急性冠閉塞、その他)の有無 薬剤 (抗血小板薬の種類・抗凝固薬の有無) 冠危険因子の有無 (高脂血症、糖尿病、高血圧、喫煙歴、その他)	該当患者が発生後可 急的早急に行う。

退院時	○	<p>転帰（生存、死亡）</p> <p>退院年月日</p> <p>退院時NYHA分類</p> <p>重大心血管合併症の有無、その発生年月日</p> <p>退院時薬剤（抗血小板薬の種類、抗凝固薬の有無、スタチンの有無）</p> <p>診療報酬総点数（DPCでは出来高ベース）、入院日数</p>	退院時
退院後1年以内	○	<p>転帰（生存、死亡）</p> <p>追跡年月日</p> <p>重大心血管合併症の有無、その日時</p> <p>再狭窄・再治療の有無、その日時</p> <p>再入院となった場合、その診療報酬総点数、入院日数（DPCでは出来高ベース）</p> <p>追跡時薬剤（抗血小板薬の種類、抗凝固薬の有無、スタチンの有無、抗血小板薬・抗凝固薬の変更について）</p>	退院後1年追跡時
退院後2年時	○	<p>転帰（生存、死亡）</p> <p>追跡年月日</p> <p>重大心血管合併症の有無、その日時</p> <p>再狭窄・再治療の有無、その日時</p> <p>再入院となった場合、その診療報酬総点数、入院日数（DPCでは出来高ベース）</p> <p>追跡時薬剤（抗血小板薬の種類、抗凝固薬の有無、スタチンの有無、抗血小板薬・抗凝固薬の変更について）</p>	退院後2年追跡時
退院後3年時		<p>転帰（生存、死亡）</p> <p>重大心血管合併症の有無、その日時</p> <p>再狭窄・再治療の有無、その日時</p> <p>再入院となった場合、その診療報酬総点数、入院日数（DPCでは出来高ベース）</p> <p>追跡時薬剤（抗血小板薬の種類、抗凝固薬の有無、スタチンの有無、抗血小板薬・抗凝固薬の変更について）</p>	退院後3年追跡時

2-3 対象

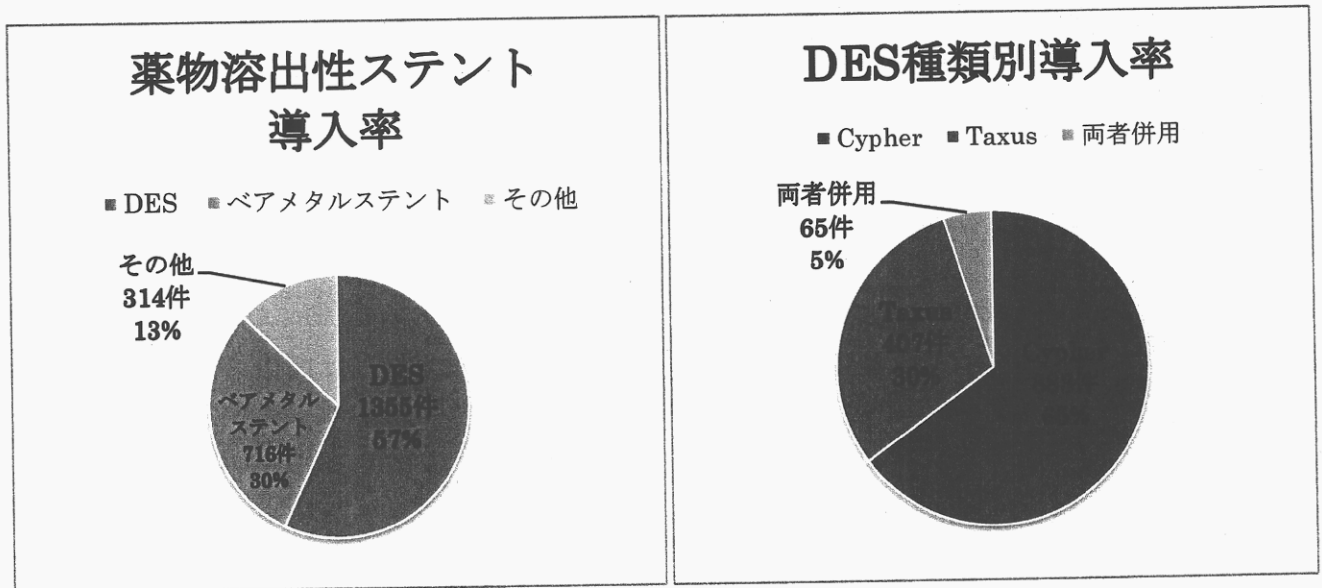
選択基準・除外基準：研究計画書参考

目標症例数

3000例（参加施設：42施設）

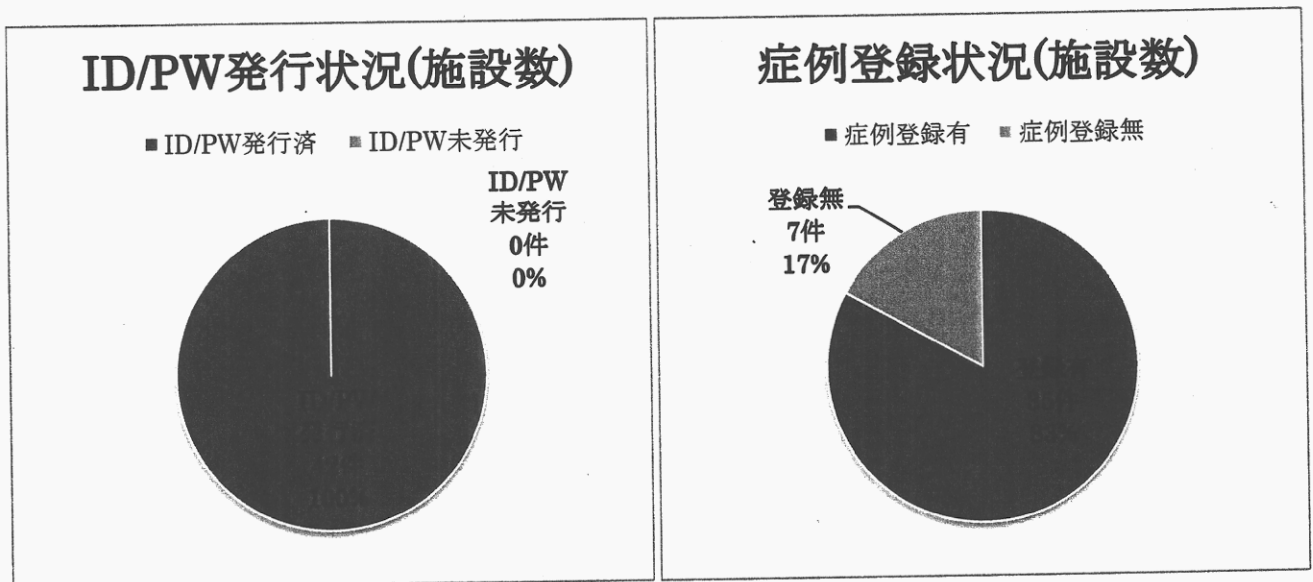
3.登録情報

3-1 薬物溶出性ステント導入率



※治療内容の未入力 424 件は除く

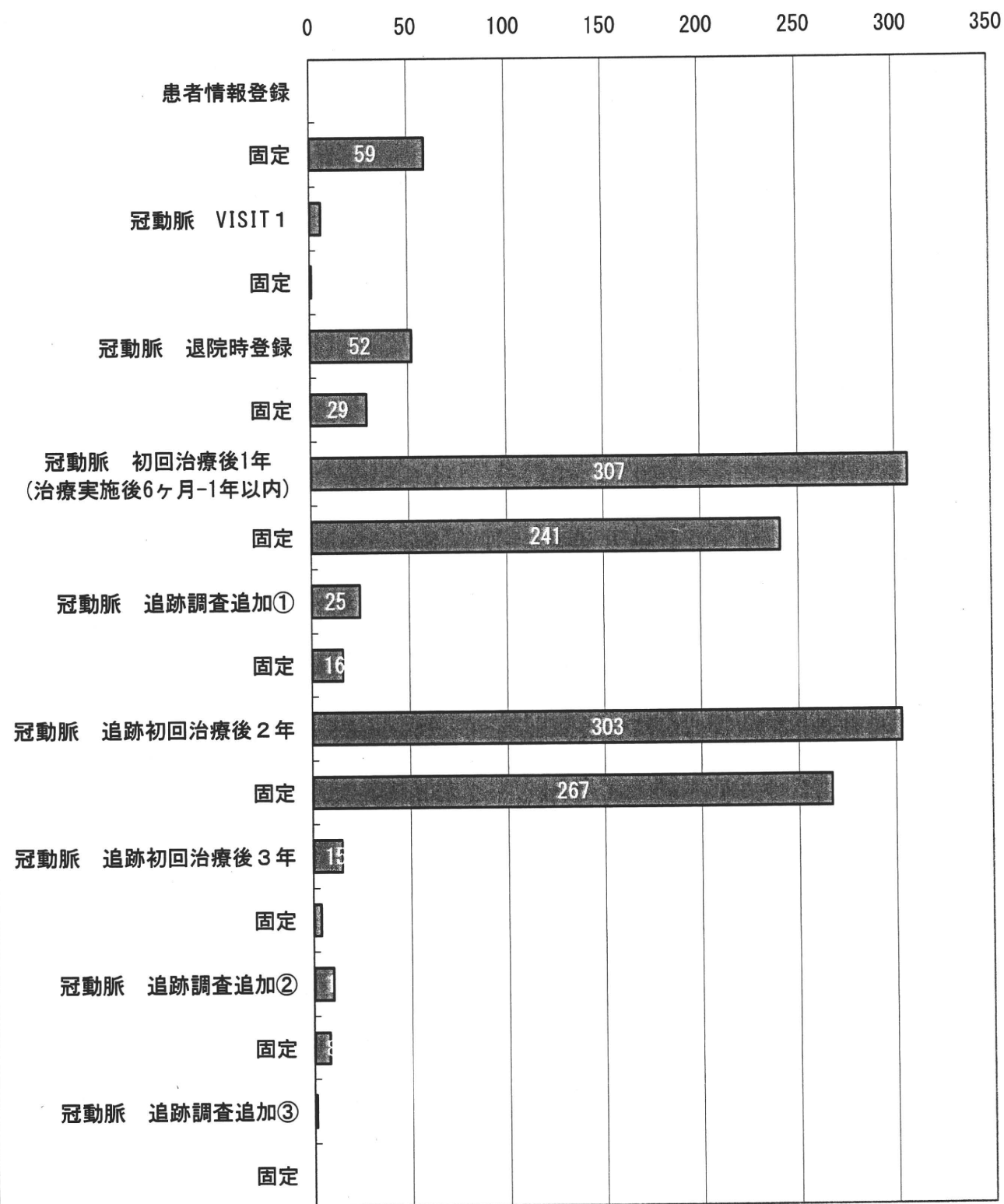
3-2 ID/PW 発行件数と症例登録状況



3-3 VISIT 別入力状況

VISIT別入力状況

■4/1~10/31のVISIT別入力状況



3-4 症例入力状況

施設名	登録済み件数/ 固定	冠動脈 VISIT 1	冠動脈 退院時 登録	冠動脈 初回治 療後1 年	冠動脈 追跡調 査追加 ①	冠動脈 追跡初 回治療 後2年	冠動脈 追跡初 回治療 後3年	冠動脈 追跡調 査追加 ②	冠動脈 追跡調 査追加 ③	中止
北海道医療センター (西札幌病院)	10	10	6	2	0	0	0	0	0	0
	1	4	2	0	0	0	0	0	0	0
函館病院	71	71	71	71	0	9	0	0	0	0
	71	71	71	60	0	1	0	0	0	0
帯広病院	287	115	111	7	0	5	4	0	0	0
	287	79	105	4	0	4	3	0	0	0
仙台医療センター	126	126	126	109	0	0	0	0	0	17
	126	126	126	109	0	0	0	0	0	17
水戸医療センター	171	171	171	126	1	60	2	0	0	4
	171	171	169	106	0	47	0	0	0	4
高崎総合医療センター	48	48	48	48	7	37	0	1	1	3
	48	48	48	47	7	37	0	1	0	3
埼玉病院	161	2	2	2	0	0	0	0	0	0
	159	0	1	0	0	0	0	0	0	0
千葉医療センター	6	6	6	5	1	0	0	0	0	0
	6	2	6	1	0	0	0	0	0	0
千葉東病院	5	5	5	4	1	0	0	0	0	0
	5	2	5	0	0	0	0	0	0	0
東京医療センター	47	46	40	12	0	4	0	0	0	1
	47	31	28	6	0	2	0	0	0	1
災害医療センター	25	25	25	24	2	1	0	0	0	0
	25	25	24	15	1	0	0	0	0	0
東京病院	42	42	42	19	0	6	0	0	0	2
	42	23	36	6	0	0	0	0	0	2
相模原病院	62	62	62	56	4	27	0	2	0	1
	62	49	62	35	1	27	0	1	0	1
金沢医療センター	56	56	56	56	4	36	0	3	0	4
	56	56	56	56	4	36	0	3	0	4
三重中央医療センター	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都医療センター	106	106	106	17	2	6	0	0	0	8
	106	100	23	16	2	6	0	0	0	8
大阪医療センター	23	7	2	1	0	0	0	0	0	0
	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0

施設名	登録済み件数/ 固定	冠動脈 VISIT 1	冠動脈 退院時 登録	冠動脈 初回治 療後1 年	冠動脈 追跡調 査追加 ①	冠動脈 追跡初 回治療 後2年	冠動脈 追跡初 回治療 後3年	冠動脈 追跡調 査追加 ②	冠動脈 追跡調 査追加 ③	中止
神戸医療センター	82	82	82	81	1	23	8	2	0	2
	82	82	82	81	1	20	0	1	0	2
岡山医療センター	314	314	314	0	0	0	0	0	0	0
	314	303	314	0	0	0	0	0	0	0
呉医療センター	124	122	104	12	0	0	0	0	0	0
	124	18	0	3	0	0	0	0	0	0
福山医療センター	12	12	12	12	2	10	1	2	0	0
	12	12	12	12	2	10	1	2	0	0
東広島医療センター	60	60	14	11	4	1	0	0	0	0
	59	58	2	9	1	1	0	0	0	0
関門医療センター	10	10	10	9	1	0	0	0	0	1
	10	10	10	0	0	0	0	0	0	1
東徳島病院	3	3	3	3	0	1	0	0	0	1
	3	3	3	3	0	1	0	0	0	1
善通寺病院	114	114	114	97	41	60	0	30	0	18
	114	113	114	75	23	36	0	22	0	18
愛媛病院	44	44	44	44	6	12	0	2	0	3
	44	44	44	42	5	12	0	2	0	3
高知病院	11	11	11	11	0	0	0	0	0	0
	11	11	11	11	0	0	0	0	0	0
九州医療センター	154	146	146	132	1	0	0	0	0	0
	154	122	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡東医療センター	103	101	94	57	11	22	0	0	0	8
	103	100	94	48	5	21	0	0	0	8
嬉野医療センター	186	146	146	105	6	2	0	0	0	0
	186	146	140	0	0	0	0	0	0	0
長崎医療センター	101	101	101	101	1	0	0	0	0	5
	101	101	101	99	1	0	0	0	0	5
長崎川棚医療センター	51	50	48	26	3	5	0	0	0	5
	51	26	24	0	1	1	0	0	0	5
熊本医療センター	33	31	23	22	2	10	0	1	0	0
	0	16	19	4	1	9	0	0	0	0
大分医療センター	10	10	10	10	3	2	0	2	0	0
	10	8	10	10	3	2	0	2	0	0
鹿児島医療センター	139	139	139	139	0	138	0	0	0	6
	139	139	139	139	0	138	0	0	0	6

施設名	登録済み件数/固定	冠動脈 VISIT 1	冠動脈 退院時 登録	冠動脈 初回治療後 1 年	冠動脈 追跡調査追加 ①	冠動脈 追跡初回治療後 2 年	冠動脈 追跡初回治療後 3 年	冠動脈 追跡調査追加 ②	冠動脈 追跡調査追加 ③	中止
沼田病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横浜医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊橋医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩国医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高松医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
別府医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2798 2730	2394 2100	2294 1883	1431 997	104 58	477 411	15 4	45 34	1 0	89 89

症例登録 0 件の施設 (6 施設)

- ・沼田病院 ・横浜医療センター ・豊橋医療センター
- ・岩国医療センター ・高松医療センター ・別府医療センター

4.中止

匿名化 ID	中止日	理由
014-AVIT-J-0003	2007/10/29	追跡不能のため中止
014-AVIT-J-0004	2007/10/15	死亡
014-AVIT-J-0008	2007/10/27	追跡不能のため中止
014-AVIT-J-0017	2007/11/24	死亡
014-AVIT-J-0032	2008/1/19	追跡不能のため中止
014-AVIT-J-0033	2008/1/28	追跡不能のため中止
014-AVIT-J-0036	2008/2/18	追跡不能のため中止
014-AVIT-J-0044	2007/2/28	死亡退院
014-AVIT-J-0047	2010/6/21	追跡不能のため中止
014-AVIT-J-0067	2008/4/25	死亡

匿名化 ID	中止日	理由
014-AVIT-J-0080	2008/6/5	追跡不能のため中止
014-AVIT-J-0090	2008/10/16	追跡不能のため中止
014-AVIT-J-0097	2009/1/7	追跡不能のため中止
014-AVIT-J-0109	2008/12/6	追跡不能のため中止
014-AVIT-J-0114	2009/1/19	死亡
014-AVIT-J-0115	2009/1/7	死亡
014-AVIT-J-0121	2009/1/26	死亡
022-AVIT-J-0018	2010/2/6	死亡のため
022-AVIT-J-0116	2008/8/31	死亡
022-AVIT-J-0191	2008/11/26	死亡
022-AVIT-J-0209	2008/12/24	死亡
027-AVIT-J-0015	2010/4/8	追跡不能のため中止
027-AVIT-J-0027	2010/10/6	追跡不能のため中止
027-AVIT-J-0075	2010/4/8	死亡
037-AVIT-J-0176	2008/12/3	担当医師が参加継続が不相当と判断したため
039-AVIT-J-0216	2009/6/22	肺がんによる死亡のため
039-AVIT-J-0254	2008/9/17	肺がんで死亡
045-AVIT-J-0039	2008/1/22	追跡不能のため中止
058-AVIT-J-0061	2010/7/1	追跡不能のため中止
058-AVIT-J-0102	2010/7/1	追跡不能のため中止
058-AVIT-J-0105	2009/4/6	2009/1/9 心疾患以外で死亡
058-AVIT-J-0109	2010/7/30	追跡不能のため中止
079-AVIT-J-0001	2007/11/26	追跡不能のため中止
079-AVIT-J-0007	2008/7/22	死亡
079-AVIT-J-0012	2008/12/10	追跡不能のため中止
079-AVIT-J-0013	2008/8/2	死亡
079-AVIT-J-0052	2008/9/10	死亡
079-AVIT-J-0058	2010/3/10	追跡不能のため中止
079-AVIT-J-0107	2007/10/24	死亡
087-AVIT-J-0118	2008/8/12	死亡退院
087-AVIT-J-0160	2009/3/2	出血性脳梗塞で死亡(2008 12/24)
106-AVIT-J-0010	2010/4/22	追跡不能のため中止
110-AVIT-J-0002	2010/2/15	追跡不能のため中止
113-AVIT-J-0024	2007/11/3	追跡不能のため中止
113-AVIT-J-0027	2007/11/3	死亡退院.
113-AVIT-J-0028	2008/8/25	追跡不能のため中止
113-AVIT-J-0029	2007/11/14	死亡退院.
113-AVIT-J-0030	2007/11/16	死亡退院.

匿名化 ID	中止日	理由
113-AVIT-J-0037	2007/12/13	追跡不能のため中止
113-AVIT-J-0039	2007/12/27	死亡退院.
113-AVIT-J-0042	2008/2/12	死亡退院.
113-AVIT-J-0046	2009/1/7	死亡
113-AVIT-J-0047	2008/2/19	追跡不能のため中止
113-AVIT-J-0055	2008/6/2	死亡退院.
113-AVIT-J-0065	2008/4/24	追跡不能のため中止
113-AVIT-J-0067	2008/7/3	追跡不能のため中止
113-AVIT-J-0075	2008/8/11	追跡不能のため中止
113-AVIT-J-0101	2009/4/1	死亡退院.
113-AVIT-J-0114	2009/3/25	患者死亡のため.
113-AVIT-J-0135	2009/2/16	死亡退院のため.
113-AVIT-J-0137	2009/2/13	他県の人であり, 追跡不能.
115-AVIT-J-0025	2010/5/7	追跡不能のため中止
115-AVIT-J-0042	2010/8/20	追跡不能のため中止
115-AVIT-J-0044	2010/5/7	追跡不能のため中止
115-AVIT-J-0052	2010/2/17	追跡不能のため中止
122-AVIT-J-0015	2007/8/29	患者死亡のため
122-AVIT-J-0023	2008/5/25	心不全による死亡のため
122-AVIT-J-0027	2007/11/26	死亡
122-AVIT-J-0032	2008/11/10	追跡不能のため中止
122-AVIT-J-0036	2009/11/9	死亡
122-AVIT-J-0056	2009/11/2	担当医師が参加継続が不相当と判断したため
122-AVIT-J-0121	2009/1/19	追跡不能のため中止
122-AVIT-J-0128	2008/3/28	死亡
128-AVIT-J-0461	2008/11/11	急性心筋梗塞(疑い)による急性心不全で他院で死亡確認 (診療情報提供書にて確認済)
128-AVIT-J-0467	2009/1/15	追跡不能のため中止
128-AVIT-J-0485	2009/1/15	追跡不能のため中止
128-AVIT-J-0511	2008/10/31	追跡不能のため中止
128-AVIT-J-0527	2009/6/19	追跡不能のため中止
128-AVIT-J-0579	2009/7/17	追跡不能のため中止
129-AVIT-J-0016	2008/12/19	担当医師が参加継続が不相当と判断したため
129-AVIT-J-0017	2008/9/15	死亡
129-AVIT-J-0020	2009/2/10	追跡不能のため中止
129-AVIT-J-0021	2009/1/13	担当医師が参加継続が不相当と判断したため
129-AVIT-J-0046	2008/10/27	死亡確認

匿名化 ID	中止日	理由
129-AVIT-J-0047	2010/3/3	追跡不能のため中止
129-AVIT-J-0048	2010/3/3	追跡不能のため中止
129-AVIT-J-0050	2010/1/17	死亡確認
129-AVIT-J-0064	2009/1/17	死亡退院
130-AVIT-J-0032	2008/5/14	死亡したため
140-AVIT-J-0006	2010/9/14	追跡不能のため中止
140-AVIT-J-0039	2010/9/14	追跡不能のため中止
140-AVIT-J-0099	2010/5/13	追跡不能のため中止
140-AVIT-J-0123	2010/9/14	死亡のため
140-AVIT-J-0159	2010/9/14	突然死・VTの疑い
140-AVIT-J-0178	2010/5/13	追跡不能のため中止

5.総括

データクリーニングに関するデータマネージャーからのコメント

【患者情報登録】画面

- ・一部の施設で固定処理がされていない症例がある。早急に固定処理をして頂きたい。

【冠動脈 VISIT1】画面

- ・「治療内容」の項目への入力には群分けであること。
- ・「冠動脈造影所見」での選択と「冠動脈インターベンションの治療病変」での入力する Segment に相違がないこと。治療していない病変がある場合にはデータセンターまでご連絡頂きたい。

【退院時登録】画面

- ・「入院診療報酬総点数」および「入院日数」の項目が未入力のまま固定処理がされることが多い。ご注意願いたい。
- ・初回治療日から退院年月日までに期間と「入院日数」の項目に相違がないよう入力して頂きたい。

【追跡調査追加①】画面

- ・『決められた調査時以外に重大イベント(死亡・重大心血管合併症・再狭窄・再治療)が発生した時』に登録して頂く画面となっている。誤って入力してしまった症例についてはデータセンターまでご連絡頂きたい。

【初回治療後 1 年】

- ・「追跡年月日」は初回治療日より 6 ヶ月から 1 年以内の期間で追跡調査を行った日付を入力して頂きたい。
- ・「再狭窄の有無」で再狭窄の有無を確認した場合は初回治療を行った Segment は必ず入力して頂きたい。
- ・「再治療の有無」では「あり」を選択した場合、「再治療の方法」・「その日時」を必ず入力して頂きたい。
- ・「再入院となった場合」が未入力のまま固定されている症例が多数みられる。「再狭窄の確認方法」で『冠動脈造影』を選択された場合は入院を前提とした検査ですので必ず入力いただきたい。
- ・「追跡時薬物」での選択が【退院時登録】画面と異なっている症例が多数みられる。入力の際は、退院時薬物と相違がないか確認し入力していただきたい。また、中止や変更がある場合にも相違がないよう入力していただきたい。

【初回治療後 2 年】画面以降

- ・【初回治療後 2 年】画面・【初回治療後 3 年】画面の登録が始まっている症例も出てきている。2 年後の追跡調査を行った症例は順次登録をお願いしたい。

各画面上記の点についてミスが多くみられ、該当施設に対して問い合わせをかけているところである。修正作業の対応をお願いしたい。

また、入力可能な画面が未登録の症例がいくつかあるのでそちらの入力も併せてお願いしたい。

以上 文責：佐々木 千香 北原 沙衣子

AVIT-J

『冠動脈疾患治療における

インターベンション療法の妥当性についての検討』

モニタリングレポート 2010年11月～2011年2月

1. 研究管理情報

1-1 研究名

冠動脈疾患治療におけるインターベンション療法の妥当性についての検討

1-2 研究責任者

独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 副院長 冷牟田 浩司

1-3 研究事務局

独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 循環器科 秘書 田中 さとみ

1-4 統計解析責任者

独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 副院長 冷牟田 浩司

1-5 データ管理責任者

責任者：独立行政法人国立病院機構本部 総合研究センター 臨床研究統括部 伊藤 澄信
担当データマネージャー：独立行政法人国立病院機構本部 総合研究センター 臨床研究統括部
データセンター 北原 沙衣子(2010年11月1日~2011年2月28日)

1-6 研究日程

総研究期間：2007年10月1日より2012年3月31日
登録期間：2007年10月1日より2009年3月31日
追跡期間：2007年10月1日より2012年3月31日

1-7 報告期間

2010年11月1日~2011年2月28日

1-8 プロトコール改訂

2006年11月24日 (Ver.1)
2007年1月4日 (Ver.2)
2007年2月14日 (Ver.3)
2007年4月26日 (Ver.4.1)
2007年6月19日 (Ver5)
2007年7月3日 (Ver6)
2007年8月1日 (Ver.7)
2008年5月29日 (Ver8)

2. 研究概要

2-1 目的

本研究の目的は国立病院機構に属する施設の共同研究によって冠動脈疾患症例を集積し、薬物溶出性ステント(drug-eluting stent : DES)がもたらす影響を検討することとする。

2-2 シェーマ

	インターネット 登録	登録項目	登録日時
初期登録	○	エントリー日 施設名,担当医師名 施設内番号,性別,年齢 診断名 治療実施日 治療内容(インターベンション療法の種類、冠動脈バイパス術) 冠動脈造影所見(1枝、2枝、3枝、左主幹部病変) 治療病変:部位と狭窄度 (治療前%および治療後%:インターベンション治療の場合) 初期成績(成功,不成功・合併症あり、不成功・合併症なし) DES治療の場合、その種類(Cypherステント,またはTaxusステント) 1症例あたりのステント本数 初期治療に伴う合併症(死亡、非致死性心筋梗塞、 急性冠閉塞、その他)の有無 薬剤(抗血小板薬の種類・抗凝固薬の有無) 冠危険因子の有無(高脂血症、糖尿病、高血圧、喫煙歴、その他)	該当患者が発生後 可急的早急に行う。
退院時	○	転帰(生存、死亡) 退院年月日 退院時NYHA分類 重大心血管合併症の有無、その発生年月日 退院時薬剤(抗血小板薬の種類,抗凝固薬の有無,スタチンの有無) 診療報酬総点数(DPCでは出来高ベース)、入院日数	退院時
退院後1年以内	○	転帰(生存、死亡) 追跡年月日 重大心血管合併症の有無、その日時 再狭窄・再治療の有無、その日時 再入院となった場合、その診療報酬総点数、入院日数(DPCでは出来高ベース) 追跡時薬剤(抗血小板薬の種類,抗凝固薬の有無,スタチンの有無,抗血小板薬・抗凝固薬の変更について)	退院後1年追跡時

退院後 2 年時	○	転帰（生存、死亡） 追跡年月日 重大心血管合併症の有無、その日時 再狭窄・再治療の有無、その日時 再入院となった場合、その診療報酬総点数、入院日数（DPC では出来高ベース） 追跡時薬剤（抗血小板薬の種類、抗凝固薬の有無、スタチンの有無、抗血小板薬・抗凝固薬の変更について）	退院後 2 年追跡時
退院後 3 年時	○	転帰（生存、死亡） 重大心血管合併症の有無、その日時 再狭窄・再治療の有無、その日時 再入院となった場合、その診療報酬総点数、入院日数（DPC では出来高ベース） 追跡時薬剤（抗血小板薬の種類、抗凝固薬の有無、スタチンの有無、抗血小板薬・抗凝固薬の変更について）	退院後 3 年追跡時

2-3 対象

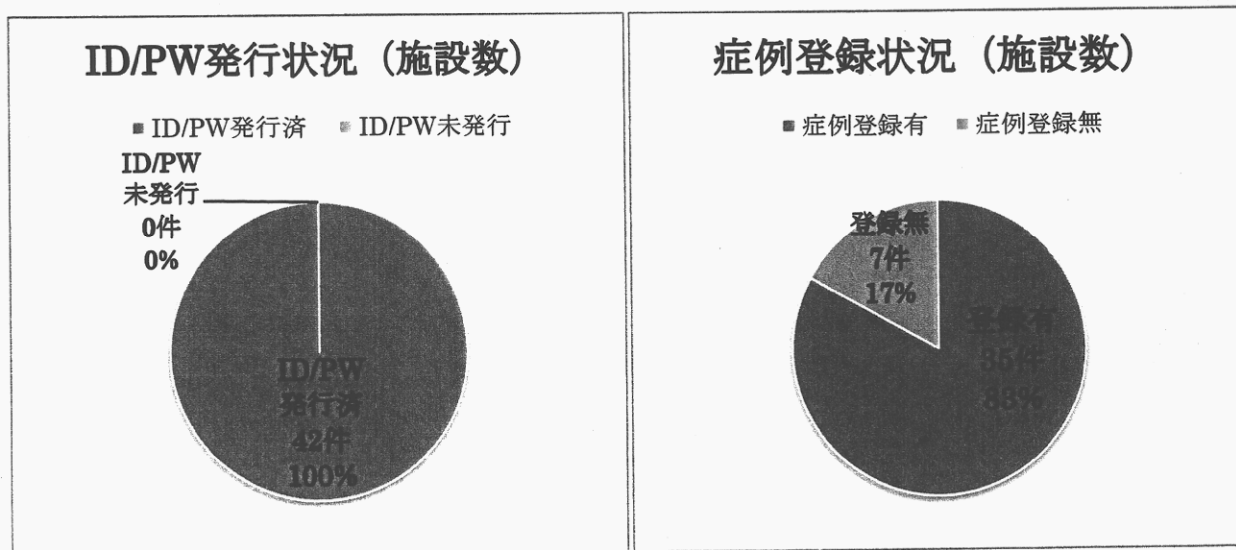
選択基準・除外基準：研究計画書参照

2-4 目標症例数

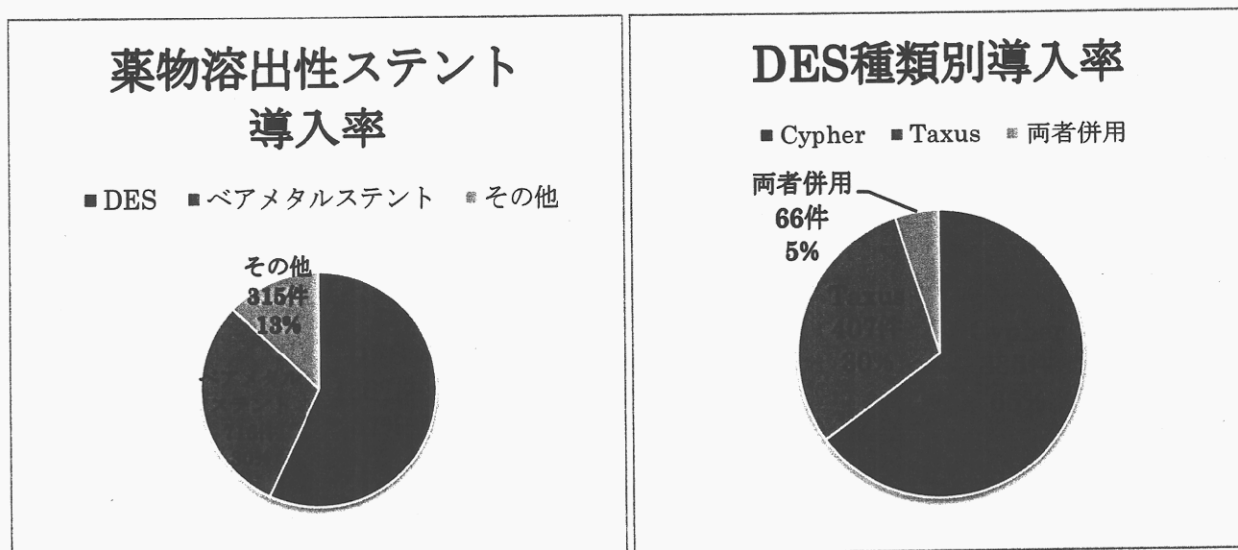
3000 例（参加施設：42）

3. 登録情報

3-1 ID/PW 発行件数と症例登録状況



3-2 薬物溶出性ステント導入率

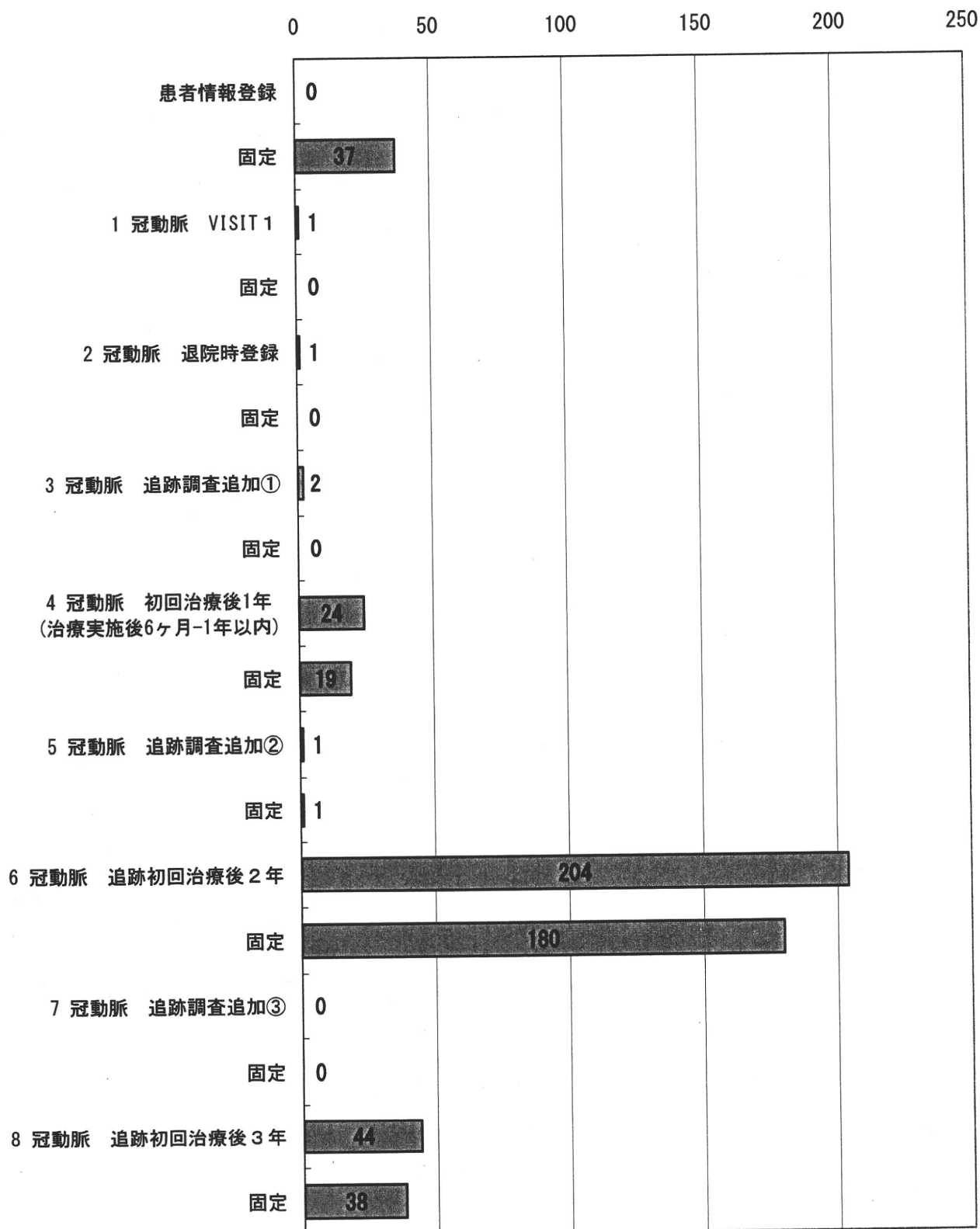


※治療内容の未入力 419 件は除く

3-3 VISIT 別入力状況 (2010年11月~2011年2月まで)

VISIT別入力状況

■2010/11/1~2011/02/28の合計数



3-4 VISIT 別入力状況 (研究開始~2011年2月まで)

VISIT別入力状況

■研究開始~2011/02/28の合計数

